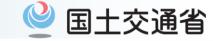
国土交通省PPPサポーター





藏重 嘉伸 Yoshinobu Kurashige

株式会社 YMFG ZONEプラニング 代表取締役社長

分 野

PPP/PFI全般、地域プラットフォーム エリアマネジメント、ファイナンス

訪問可能地域

全国

相 談 手法

電話・メール・WEB

経 歴

2002 山口銀行入行

営業店、本部にてプロジェクト ファイナンス等に携わる

2015 YMFG ZONEプラニングに出向 PPP/PFI、まちづくりを担当

2020 国土交通省PPPサポーターに任命

2021 YMFG ZONEプラニング代表に就任

PPP/PFI事業導入を検討されている方へのメッセージ

官民連携は地方創生における地域課題解決の一つの取組です。単なる手法の推進や 導入に留まらず、担い手となる民間との対話を丁寧に行いながらノウハウや投資等を 引き出し、持続可能な社会を作っていきましょう!

共有できる知識・経験

地域金融機関及びコンサルティング会社におけるPPP/PFIの推進実績を活かし、 主に以下の取組が可能です。

- 「PPP/PFIの普及啓発」(プラットフォームの企画・運営、セミナー講師等)
- 「地域経済活性化に資するPPP/PFIの案件形成」 (地域企業が参画するPPP/PFI 事業に向けたアドバイス 等)
- プロジェクトファイナンス組成の実績・ノウハウを活かした「ファイナンスの視点 によるPPP/PFIの事業形成・目利き」

活動実績【中心的な役割を担ったPPP/PFI事業等】

● 地域プラットフォーム

「山口地域PPP/PFI官民連携プラットフォーム」のほか、北九州地域・広島県の3地域における官民連携プラットフォームの立ち上げ及び企画運営

● PPP/PFI (LABV含む) 事業化

山陽小野田市「先導的官民連携支援事業 市有地利活用及びエリアマネジメント等に係る官民連携事業可能性調査」及び同事業のアドバイザリー 等

● 公有地・公共空間活用

下関市「あるかぽーと地区にぎわい創出社会実験事業」等

連絡先

TEL: 083-223-4202

E-mail: ppppfi@ymfg.ym-zop.co.jp

国土交通省PPPサポーター



山陽小野田市LABVプロジェクトの概要

- » LABV (Local Asset Backed Vehicle:官民協働開発事業)は、 自治体が公有地を現物出資、民間事業者が資金を出資して設立した 事業体が担う地域開発に資する官民連携手法。
- » 本プロジェクトは、市役所出張所等の公共施設に、山口銀行の店舗や山口東京理科大学学生寮等の民間施設との複合的な再整備事業をリーディングプロジェクト(右図:イメージ)と位置づける。
- » 官民が出資するLABV共同事業体は、市有地3ヵ所に民間地を加えた計4ヵ所を事業対象地とし、施設の再整備や利活用、ソフト事業等を連鎖的に進め、居住・交流人口の増加やまちに活気を生み出す取組を官民連携により実施する。
- » 地域のキーマンである自治体、商工会議所、金融機関、大学が連携して 検討を進め、プロジェクトを担う事業パートナーは公募で選定された。



事業スケジュール(事業実施中/2022年度以降は予定)

2019年度

2020年度

2021年度

2022年度~

» 事業可能性調査

- » 山陽小野田市方針決定
- ※国土交通省先導的官民連携 支援事業に選定
- ※国土交通省先導的官民連携 » 合同記者会見の実施
 - » 事業構想の策定

- » 事業パートナーを 公募で選定
- » 共同事業体の設立
- » 設計·施設整備
- » リーディング施設稼働

サポーターとしての実績

- 愛媛県PPP/PFIセミナー(第1回:2020年10月、第2回:2021年2月)
 - ・セミナー企画
 - 講師
 - ・パネルディスカッションファシリテーター
 - ⇒ 同地域は、2021年度に地域プラットフォームを形成し、2022年4月に内閣府・国土交通省「PPP/PFI地域プラットフォーム協定先」として選定